

別紙1 受入汚泥等性状データ

受入汚泥等性状

H26～H30の5カ年

R2.1～R2.10

項目		単位	平均	日最大	日最小	平均	日最大	日最小	
受入汚泥	入江崎	受入量	m ³ /日	4,489	6,247	671	4,237	4,950	1,713
		TS濃度	W/V %	0.84	1.64	0.50	0.94	1.59	0.61
		固形物量 (TS換算)	t/日	37.8	67.2	19.9	40.1	65.9	26.0
	加瀬	受入量	m ³ /日	1,726	2,424	0	1,550	2,219	438
		TS濃度	W/V %	1.13	2.62	0.60	1.31	1.82	0.77
		固形物量 (TS換算)	t/日	19.6	34.6	6.5	20.2	31.1	10.8
	等々力系	受入量	m ³ /日	4,261	5,134	12	4,157	4,908	1,801
		TS濃度	W/V %	1.20	1.80	0.69	1.33	1.80	1.08
		固形物量 (TS換算)	t/日	51.1	77.0	22.0	55.5	79.0	34.0
	合計	受入量	m ³ /日	10,476	12,790	2,470	9,943	11,413	4,721
		固形物量 (TS換算)	t/日	108.0	165.1	62.7	115.8	151.4	92.3
	混合生汚泥 (混合槽からの 出口側)	受入量	m ³ /日	11,566	14,831	2,564	10,870	13,239	5,719
TS濃度		W/V %	1.00	1.37	0.77	1.06	1.50	0.79	
固形物量 (TS換算)		t/日	116.0	171.7	70.6	115.2	186.1	85.1	

混合生汚泥性状

H26～H30の5カ年

R2.1～R2.10

項目		単位	平均	最大	最小	平均	最大	最小
混合生汚泥 (混合槽からの 出口側)	水温	°C	23.4	30.4	17.7	23.8	30.2	18.7
	pH	-	6.0	6.4	5.3	5.6	6.2	5.1
	アルカリ度	mg/L	180	240	110	113	180	69
	蒸発残留物	W/V %	1.01	1.33	0.84	1.04	1.16	0.97
	強熱減量	%	83.7	86.8	78.8	83.1	85.1	79.3
	強熱残留物	%	16.3	21.2	13.2	16.9	20.7	14.9
	粗繊維	%	19.4	27.7	9.9	15.9	19.4	10.5
	高位発熱量(乾)	J/g	19,760	25,740	15,530	17,764	18,470	16,880
	COD	mg/L	2,950	3,672	2,170	2,783	3,130	2,370
	全窒素	mg/L	580	710	480	568	660	490
	アンモニア性窒素	mg/L	40	59	17	40	52	35
	有機性窒素	mg/L	544	670	450	528	620	450
	全りん	mg/L	188	260	130	164	190	130

※R1.7月から混合槽へのPAC注入を開始したこと及び台風等の影響を考慮し、H31.4～R1.12までのデータは反映していない。

焼却系排水データ

		R2.8	R2.9	平均値
pH	—	6.3	6.1	6.2
BOD	mg/L	<15	<15	<15
SS	mg/L	64	200	132
T-N	mg/L	22	19	20.5
T-P	mg/L	5.3	25	15.15
シアン化合物	mg/L	0.49	<0.1	0.25
排水温度	°C	49.5	50.6	50.05
銅	mg/L	<0.05	0.23	0.23
亜鉛	mg/L	0.11	0.53	0.32
鉄	mg/L	0.13	<0.1	0.13
マンガン	mg/L	<0.05	0.082	0.082
クロム	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05
ニッケル	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1
カドミウム	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003
鉛	mg/L	<0.01	0.025	0.01
六価クロム	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05
ヒ素	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005
セレン	mg/L	<0.01	0.013	<0.01
ほう素	mg/L	0.15	0.14	0.145
ふっ素素化合物	mg/L	0.8	0.94	0.87
ダイオキシン類 ^{*)}	pg-TEQ/L	—	—	0.48

*)2020年5月採水

別紙1 受入汚泥等性状データ

返流水水質

H26～H30の5カ年

R2.1～R2.10

項目	単位	H26～H30の5カ年			R2.1～R2.10		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小
水量	m ³ /日	32,568	41,904	26,359	31,947	38,446	27,935
水温	°C	29.8	37.0	21.6	31.3	36.6	23.4
pH	-	6.2	6.7	5.2	6.1	6.7	5.8
蒸発残留物	mg/L	962	1,500	640	936	1,130	680
強熱残留物	mg/L	466	960	230	439	500	400
対TS比	%	48.8	66.4	30.7	52.4	60.2	41.2
強熱減量	mg/L	494	930	250	498	680	290
対TS比	%	51.2	69.3	33.6	47.6	58.8	39.8
浮遊物質	mg/L	348	800	140	377	540	160
対TS比	%	35.1	74.1	18.2	39.3	49.4	23.5
溶解性物質	mg/L	610	890	270	561	630	450
対TS比	%	65.0	81.8	25.9	60.9	76.5	50.6
BOD	mg/L	346	800	160	313	480	200
溶解性BOD	mg/L	114	300	46	125	210	62
COD	mg/L	172	500	89	145	220	78
溶解性COD	mg/L	46	71	31	30	35	25
全窒素	mg/L	59	98	41	56	70	41
溶解性全窒素	mg/L	32	61	23	29	33	26
アンモニア性窒素	mg/L	16	26	10	16	22	11
亜硝酸性窒素	mg/L	0.06	0.24	<0.02	0.25	0.88	<0.02
硝酸性窒素	mg/L	4.9	13.0	0.4	6.9	8.6	4.4
全りん	mg/L	32	56	19	21	31	10
溶解性全りん	mg/L	22	39	5.2	-	-	-
全シアン	mg/L	0.3	1.4	<0.1	0.8	1.5	0.3
りん酸イオン態りん	mg/L	22	39	4.0	10	13	6.2

※R1.7月から混合槽へのPAC注入を開始したこと及び台風等の影響を考慮し、H31.4～R1.12までのデータは反映していない。

別紙1 受入汚泥等性状データ

ケーキ可燃成分

H26～H30の5ヵ年

R2.1～R2.10

項目	単位	平均	最大	最小
水分	w t %	75.1	76.3	73.4
灰分	乾w t %	13.1	14.7	12.1
炭素	乾w t %	43.7	44.7	42.9
水素	乾w t %	6.4	6.7	6.2
窒素	乾w t %	10.1	30.3	4.4
酸素	乾w t %	26.1	32.3	4.6
硫黄	乾w t %	0.59	0.65	0.48
塩素	乾w t %	0.13	0.17	0.10
高位発熱量	kJ/kg-wet	4,860	11,700	3,600
総発熱量	kJ/kg-dry	19,283	26,990	15,527

平均	最大	最小
74.5	77.3	72.7
15.0	19.3	12.5
42.1	47.0	39.0
6.4	7.3	4.8
4.7	5.3	4.4
31.1	35.8	25.0
0.49	0.59	0.40
0.15	0.24	0.09
4,877	5,660	4,020
19,133	20,962	16,277

※R1.7月から混合槽へのPAC注入を開始したこと及び台風等の影響を考慮し、H31.4～R1.12までのデータは反映していない。

重金属等含有試験(焼却灰)

H27～R01年度の5ヵ年

項目	単位	5ヵ年 最大	5ヵ年 最小	H27	H28	H29	H30	R01
				10月27日	10月27日	11月10日	11月13日	11月21日
含水率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
亜鉛	mg/kg(乾)	2,500	1,300	2,200	2,100	2,000	2,500	1,300
カドミウム	mg/kg(乾)	2.9	2	2	2	2	2.9	2
ニッケル	mg/kg(乾)	110	60	90	80	110	100	60
鉄	mg/kg(乾)	92,000	51,000	62,000	72,000	71,000	92,000	51,000
マンガン	mg/kg(乾)	1,600	830	1,400	1,600	1,000	1,000	830
鉛	mg/kg(乾)	66	16	49	66	25	16	23
銅	mg/kg(乾)	1,100	610	1,000	1,000	1,000	1,100	610
全クロム	mg/kg(乾)	200	95	130	200	190	190	95
六価クロム	mg/kg(乾)	—	—	—	—	—	—	—
全シアン	mg/kg(乾)	—	—	—	—	—	—	—
ヒ素	mg/kg(乾)	31	13	13	15	15	31	16
総水銀	mg/kg(乾)	0.3	0.01	0.03	0.01	0.09	0.3	0.03
アルキル水銀化合物	mg/kg(乾)	—	—	—	—	—	—	—
セレン	mg/kg(乾)	8.2	tr	tr	0.1	0.4	8.2	5.8
ベリリウム	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
バナジウム	mg/kg(乾)	280	160	240	240	220	280	160
ほう素	mg/kg(乾)	63	27	57	31	63	43	27
ふっ素化合物	mg/kg(乾)	100	40	90	40	100	60	60

別紙1 受入汚泥等性状データ

重金属等溶出試験(焼却灰)

H27～R01年度の5カ年

項目	単位	5カ年 最大	5カ年 最小	H27	H28	H29	H30	R01
				10月27日	10月27日	11月10日	11月13日	11月21日
含水率	%	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛	mg/kg(乾)	0.25	ND	0.05	0.25	ND	0.07	ND
カドミウム	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル	mg/kg(乾)	tr	ND	ND	tr	ND	ND	ND
鉄	mg/kg(乾)	tr	ND	ND	tr	ND	tr	ND
マンガン	mg/kg(乾)	1.3	tr	0.26	1.3	tr	0.4	0.22
鉛	mg/kg(乾)	tr	ND	ND	ND	ND	tr	tr
銅	mg/kg(乾)	0.05	ND	tr	0.05	ND	ND	ND
全クロム	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全シアン	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ヒ素	mg/kg(乾)	0.17	0.11	0.12	0.11	0.11	0.12	0.17
総水銀	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン	mg/kg(乾)	0.15	ND	0.02	0.03	ND	0.1	0.15
ベリリウム	mg/kg(乾)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
バナジウム	mg/kg(乾)	2	0.9	0.9	1.7	1.5	2	2
ほう素	mg/kg(乾)	0.63	0.38	0.43	0.63	0.6	0.38	0.47
ふっ素化合物	mg/kg(乾)	0.7	ND	ND	ND	0.7	tr	tr
有機りん	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ポリ塩化ビフェニル	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1, 2-ジクロロエタン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1, 1-ジクロロエチレン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1, 2-ジクロロエチレン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1, 1, 1-トリクロロエタン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1, 1, 2-トリクロロエタン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1, 3-ジクロロプロペン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

別紙1 受入汚泥等性状データ

公共下水道への下水の排除基準表 (入江崎処理区)

H27.10.21 ~

対象項目又は物質	下水処理場のある公共下水道の使用者								下水処理場のない公共下水道の使用者	
	特定施設の設置者				特定施設を 設置していない者					
	水質汚濁防止法		付着類対策法		水質汚濁防止法		付着類対策法			
	50m ³ /日 以上	50m ³ /日 未満	50m ³ /日 以上	50m ³ /日 未満	50m ³ /日 以上	50m ³ /日 未満	50m ³ /日 以上	50m ³ /日 未満		
カドミウム及びその化合物	0.03		0.03		0.03		0.03		—	
シアン化合物	1		1		1		1		—	
有機燐化合物	0.2		0.2		0.2		0.2		—	
鉛及びその化合物	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
六価クロム化合物	0.5		0.5		0.5		0.5		—	
砒素及びその化合物	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
水銀及びアルキル水銀	0.005		0.005		0.005		0.005		—	
その他の水銀化合物	0.005		0.005		0.005		0.005		—	
アルキル水銀化合物	検出されないこと		検出されないこと		検出されないこと		検出されないこと		—	
ポリ塩化ビフェニル	0.003		0.003		0.003		0.003		—	
トリクロロエチレン	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
テトラクロロエチレン	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
ジクロロメタン	0.2		0.2		0.2		0.2		—	
四塩化炭素	0.02		0.02		0.02		0.02		—	
1,2-ジクロロエタン	0.04		0.04		0.04		0.04		—	
1,1-ジクロロエチレン	1		1		1		1		—	
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4		0.4		0.4		0.4		—	
1,1,1-トリクロロエタン	3		3		3		3		—	
1,1,2-トリクロロエタン	0.06		0.06		0.06		0.06		—	
1,3-ジクロロプロペン	0.02		0.02		0.02		0.02		—	
テトラメチルチウラムジスルไฟド [®] (チウラム)	0.06		0.06		0.06		0.06		—	
2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-s-トリアジン(シマジン)	0.03		0.03		0.03		0.03		—	
S-4-クロロベンジル-N,N-ジエチルチオカルバマート(チオベンカルブ)	0.2		0.2		0.2		0.2		—	
ベンゼン	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
セレン及びその化合物	0.1		0.1		0.1		0.1		—	
ほう素及びその化合物	230		230		230		230		—	
ふつ素及びその化合物	15		15		15		15		—	
1,4-ジオキサン	0.5		0.5		0.5		0.5		—	
ダイオキシン類	10		10		10		10		—	
温度*	45℃		45℃		45℃		45℃		45℃	
水素イオン濃度(pH)	5~9		5~9		5~9		5~9		5~9	
生物学的酸素要求量(BOD)*	600		適用除外		600		適用除外		—	
浮遊物質(S S)*	600		適用除外		600		適用除外		—	
ノルマルヘキサン鈷油類	5		5		5		5		5	
抽出物質含有量 動植物油脂類	30		**10		**10		**10		**30	
窒素含有量*	240		適用除外		240		適用除外		—	
燐含有量*	32		適用除外		32		適用除外		—	
よう素消費量*	220		220		220		220		220	
フェノール類	0.5		0.5		0.5		0.5		—	
銅及びその化合物	3		3		3		3		—	
亜鉛及びその化合物	2		2		2		2		—	
鉄及びその化合物(溶解性)	10		10		10		10		—	
マンガン及びその化合物(溶解性)	1		1		1		1		—	
クロム及びその化合物	2		2		2		2		—	
ニッケル及びその化合物	1		1		1		1		—	
色汚染度	排水を希釈しない状態で12度以下とし、かつ、当該排水を蒸留水で1対1に希釈した状態で8度以下とする。								—	
臭気	受入れる水に臭気を帯びさせるようなものを含んでいないこと。								—	

備考1 単位は、温度(℃)、pH、色汚染度、臭気、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)を除き全てmg/Lです。

2 排除基準値の読み方。

- ① pHは、5を超え9未満
- ② *の項目は、表の数値未満
- ③ 上記以外は、表の数値以下

3 太枠内の数値を超えると直罰の対象となりますが、窒素、燐、カドミウム、ほう素、ふつ素、亜鉛、1,4-ジオキサンについては、業種又は施設により定められた期間内では緩和基準が適用されます。(ただし、除害施設の設置基準としての数値は適用されます。)

4 太枠以外の数値を超える場合、除害施設の設置又は必要な措置をしなければなりません。

5 **のノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類)は排水量500m³/日以上の事業場に適用されます。

昭和63年度

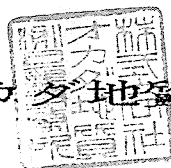
仮称汚泥処理センター地質調査委託その1

報告書

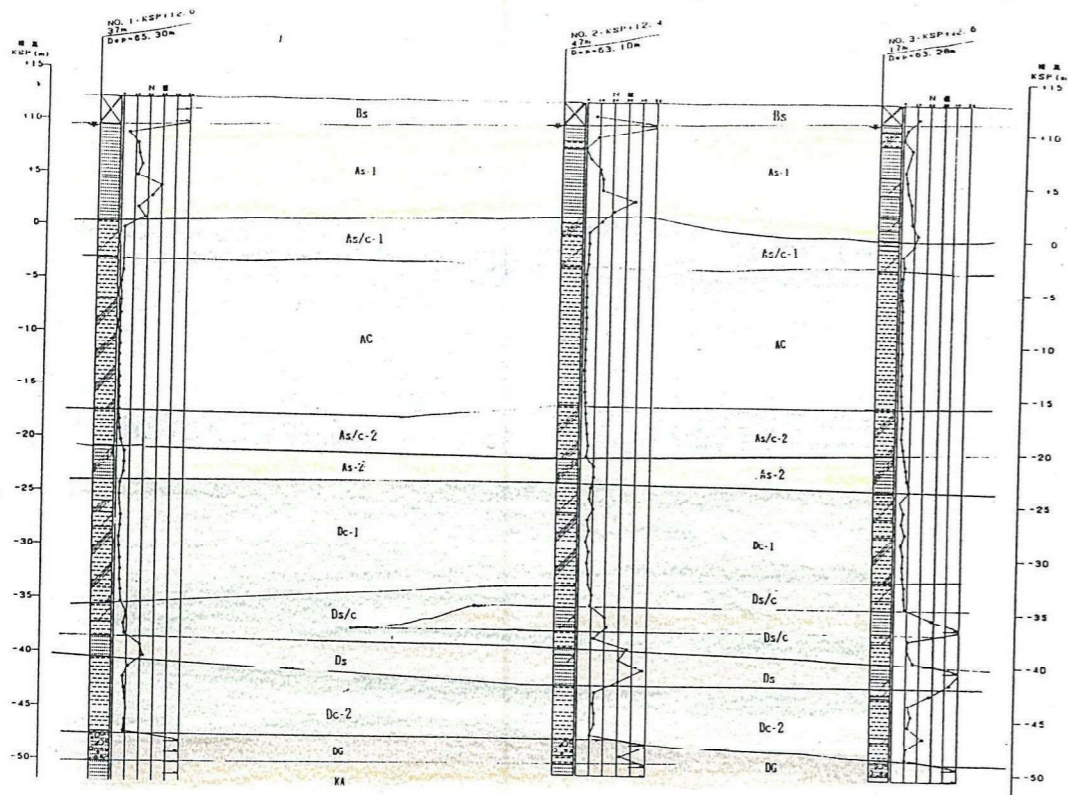
平成元年2月

川崎市下水道局

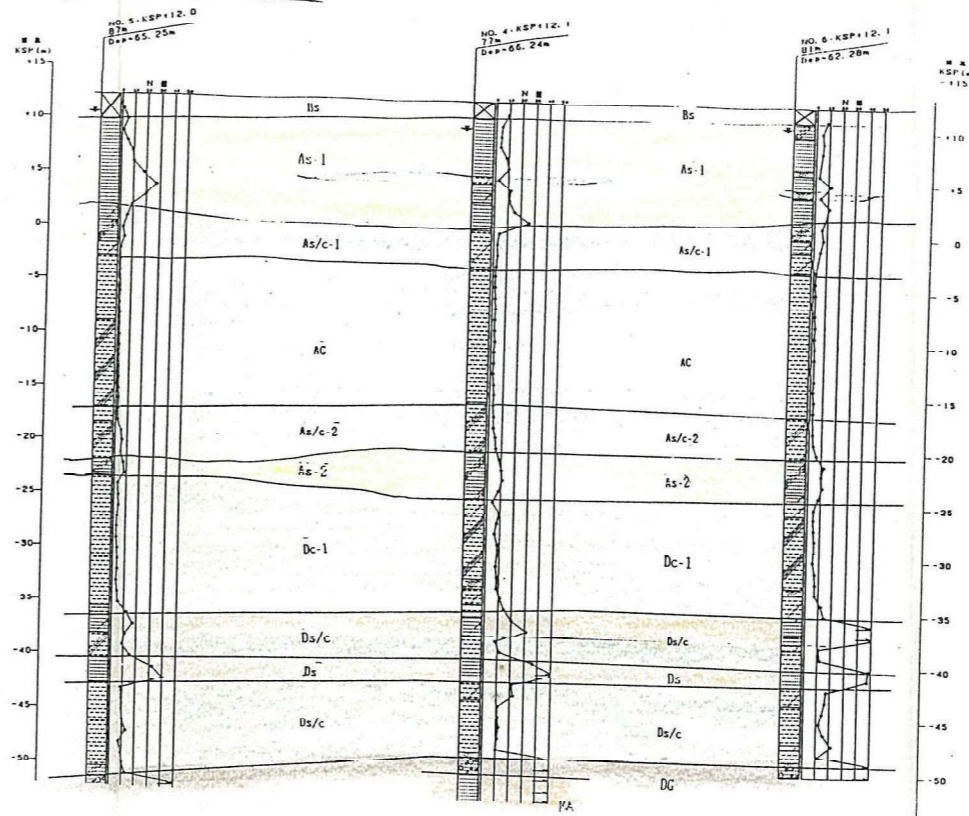
株式会社オカダ地質測量事務所



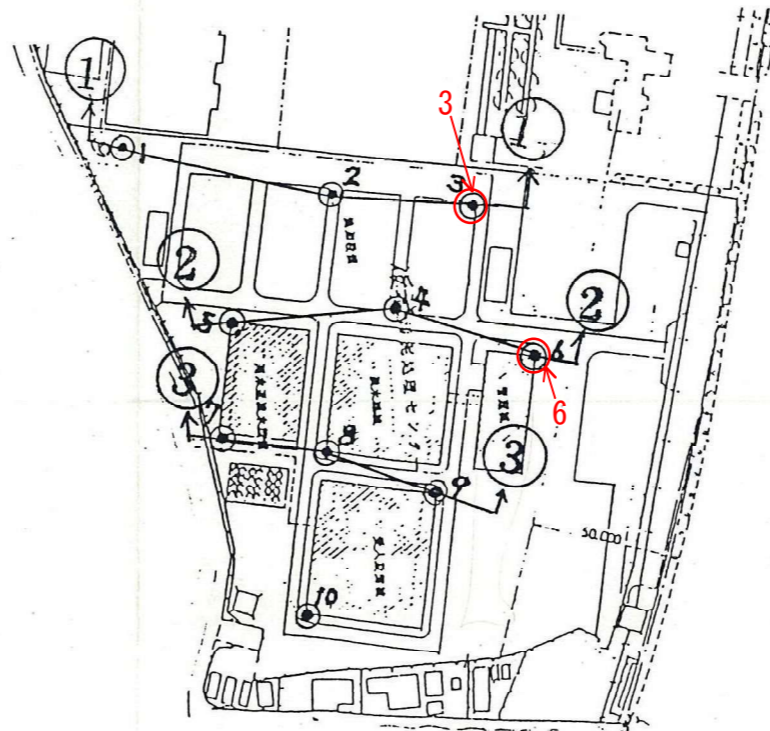
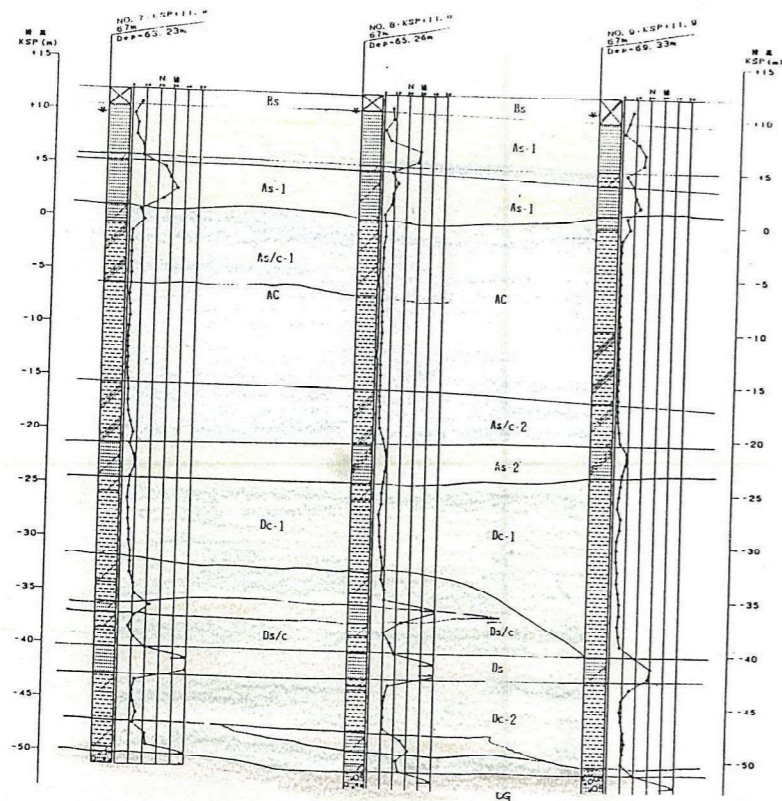
1-1



2-2



3-3

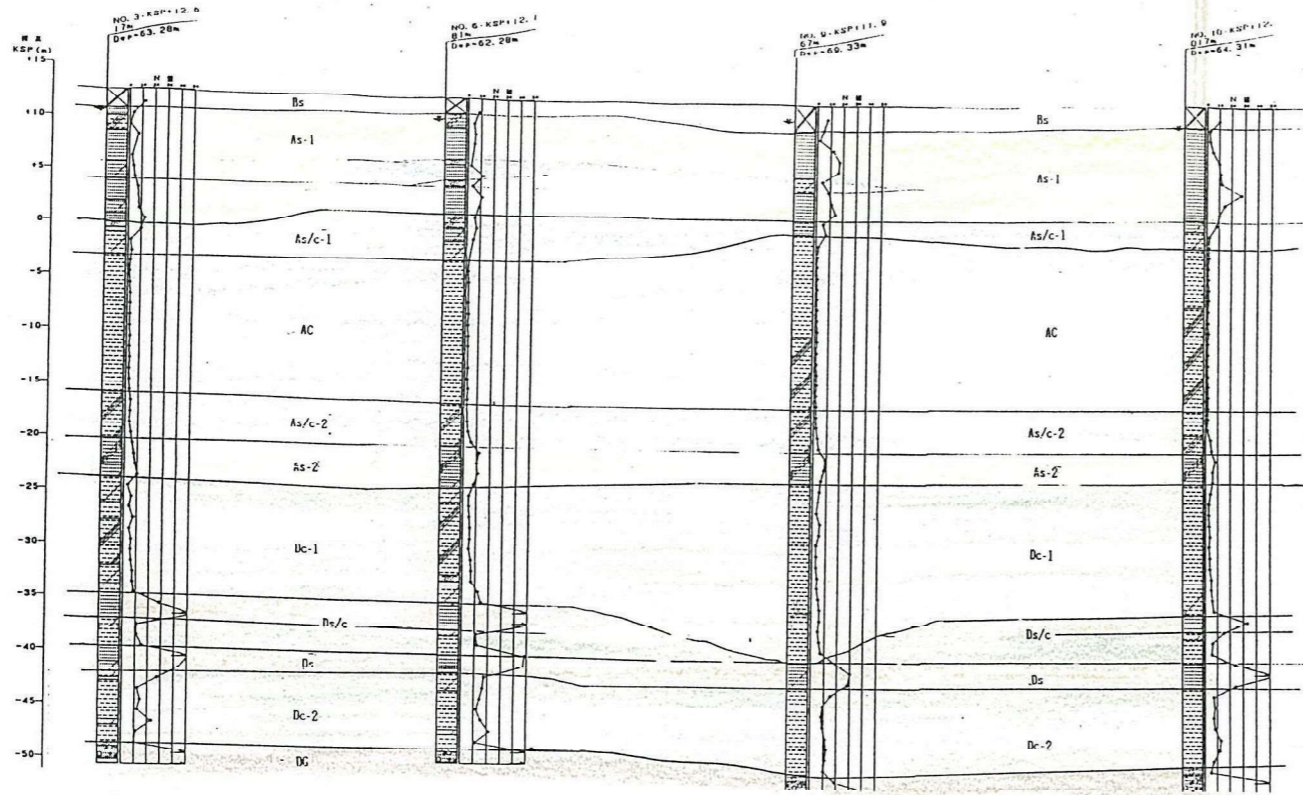


土質断面想定図

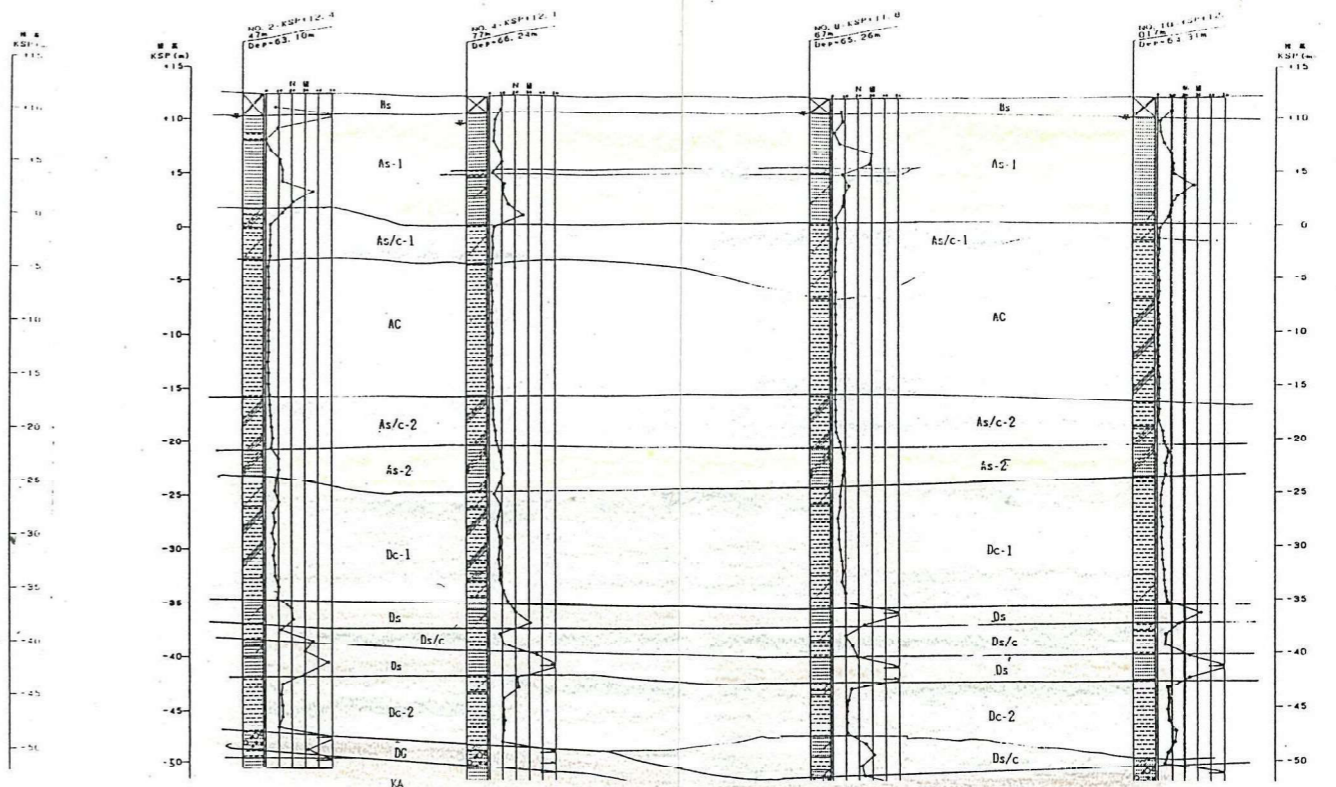
各地探成地層序表

時代	地質	土層	分厚 (+12)	N 値	層相	備考
沖積世 (後期)	埋土	Bs	(+10)	不 能 2~9	コンクリート片、 砕石等混入	水位
		As-1	10	0~2	ルーズな砂質土	
		As/c-1	(±0)	4~28	細砂	
沖積世 (前期)	流砂層	As-1	3	3~13	砂、砂不規則互層	上部地層に 属する
		As/c-1	(-3)	3~36	細砂、下部砂質	
		Dc-1	(-3)	1~4	砂混りシルト	
沖積世 (中期)	泥層 (緩文海進)	AC	11~12	< 3	具粘りシルト質 粘土 (比較的均質)	上部地層に 属する
		As/c-2	(-16~-17)	2~6	砂混りシルト 具粘り、有キ物混り	
沖積世 (前期)	泥層	As-2	4~5 (-21~-22)	2~6	砂混りシルト 具粘り、有キ物混り	上部地層に 属する
		As/c-2	(-24~-25)	6~11	具粘り、有キ物混り シルト混り砂	
沖積世 (前期)	泥層	Dc-1	7~13 (-32~-37)	3~6	砂質、粘土質等 不均質、有キ物混り 具粘り、有キ物混り	上部地層に 属する
		Ds/c	(-37~-40)	4~11	砂混り 有キ物混り	
沖積世 (中期)	泥層	Ds	3~7 (-40~-42)	12~50以上	小粒も全 不均質	上部地層に 属する
		Dc-2	(-47~-51)	8~15	砂質 有キ物混り	
沖積世 (前期)	泥層	Ds/c	2~3 (-40~-42)	20~50以上	小粒も全 不均質	上部地層に 属する
		Dc-2	(-47~-51)	5~8	粘り~粘り 粘り物混りシルト	
第三紀	上総層群	KA	1.5~3 (-49~-55)	50以上	φ5~30mmの砂 (粘りあり)	上部地層に 属する
		KA	50以上	50以上	固結砂、土丹 層	

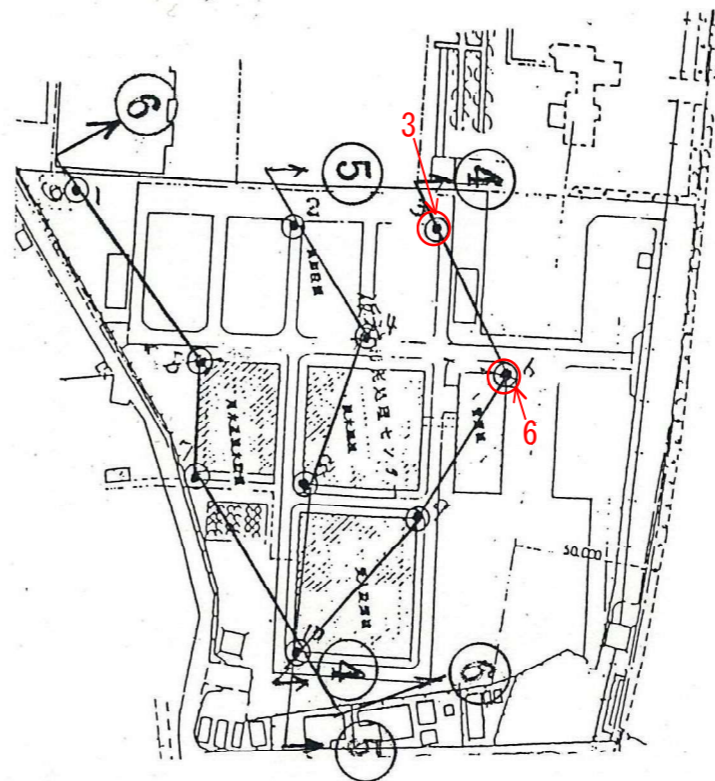
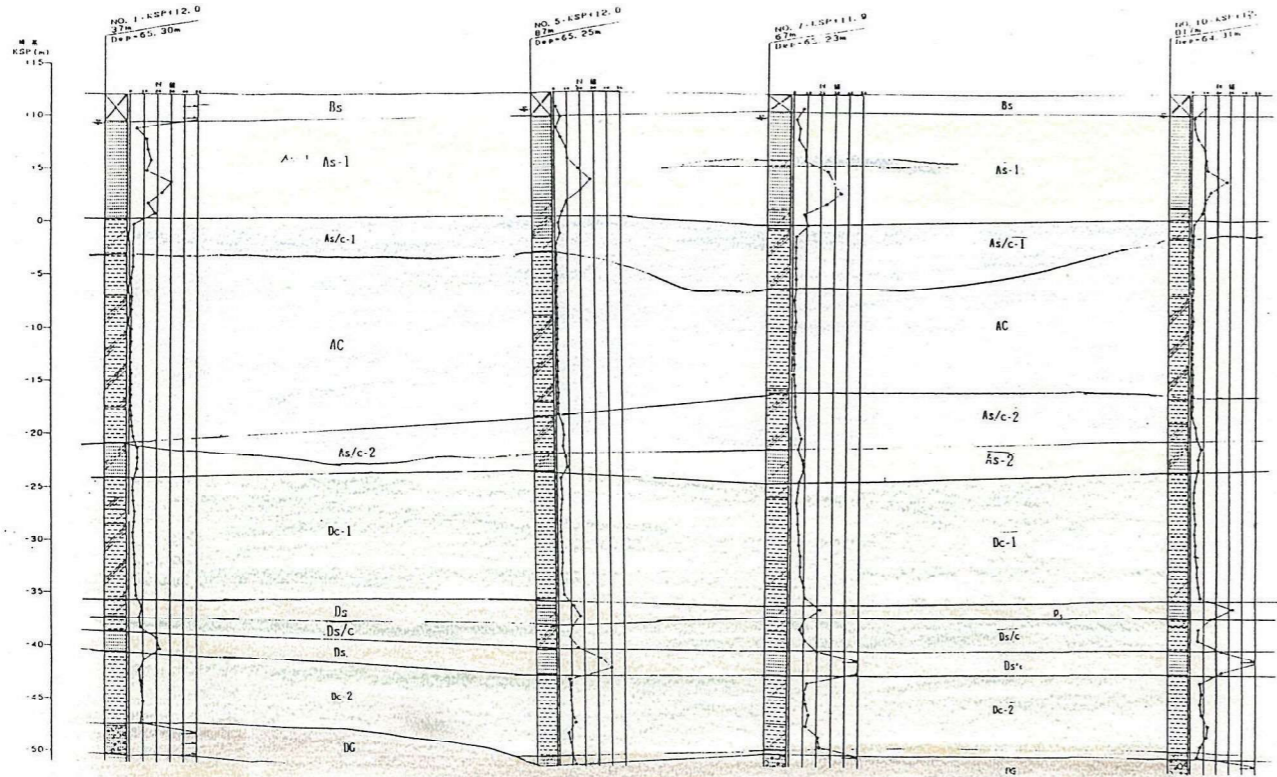
4-4



5-5



6-6



土質断面想定図

地盤構成地層序表

時代	地質	土層	分層・布厚 (+12)	N 値	層相	備考
KSP +12						
+10	埋土	Bs	(+10)	不 2-9	コンクリート片、 砕石等混入	水位
沖積世 ±0 (後期)	デルタ砂層	As-1	10 (±0)	0-2	ルーズな砂質土	上部有埋土層
				4-28	細砂	
				3-13	中砂, 砂不規則互層	
沖積世 ±0 (前期)	面砂層	As/c-1	3 (-3)	3-36	細砂, 下部が粘質	上部有埋土層
				1-4	砂混りシルト	
沖積世 -10 (中期)	泥層 (横文海進)	AC	11-12 (-16~-17)	< 3	貝殻混りシルト質粘土 (比較的均質)	下部有埋土層
沖積世 -20 (前期)	面砂層	As/c-2	4-5 (-21~-22)	2-6	砂混りシルト 貝殻片, 有キ物混り	上部有埋土層 (埋)
沖積世 -30 (前期)	デルタ砂層	As-2	2-4 (-24~-25)	6-11	貝殻, 有キ物混り シルト混り砂	上部有埋土層 (埋)
沖積世 -30 (前期)	泥層	Dc-1	7-13 (-32~-37)	3-6	砂質, 粘土等 不均質, 有キ物混入 貝殻, 有キ物混入	上部有埋土層 (埋)
洪積世 -40 (中期)	上砂層 下砂層	Ds/c	3-7 (-38~-40)	4-11	砂混り層 有キ物混入	上部有埋土層
洪積世 -40 (中期)	泥層	Dc-2	2-3 (-40~-42)	8-15	砂質 有キ物混入	上部有埋土層
洪積世 -50 (中期)	泥層	Dc-2	5-8 (-47~-51)	20-50以上	小礫も含む 不均質砂	上部有埋土層
洪積世 -50 (中期)	泥層	Dc-2	5-8 (-47~-51)	8-13	粘土-粘質 粘質物混りシルト	上部有埋土層
第三紀	上地層群	KA	1.5-3 (-49~-55)	13-31	シルト混り砂	上部有埋土層
第三紀	上地層群	KA	50以上	50以上	φ5-30mm/c 砂 (透水性あり)	上部有埋土層
第三紀	上地層群	KA	50以上	50以上	固結砂, 土層 互層	上部有埋土層

ボーリング柱状図

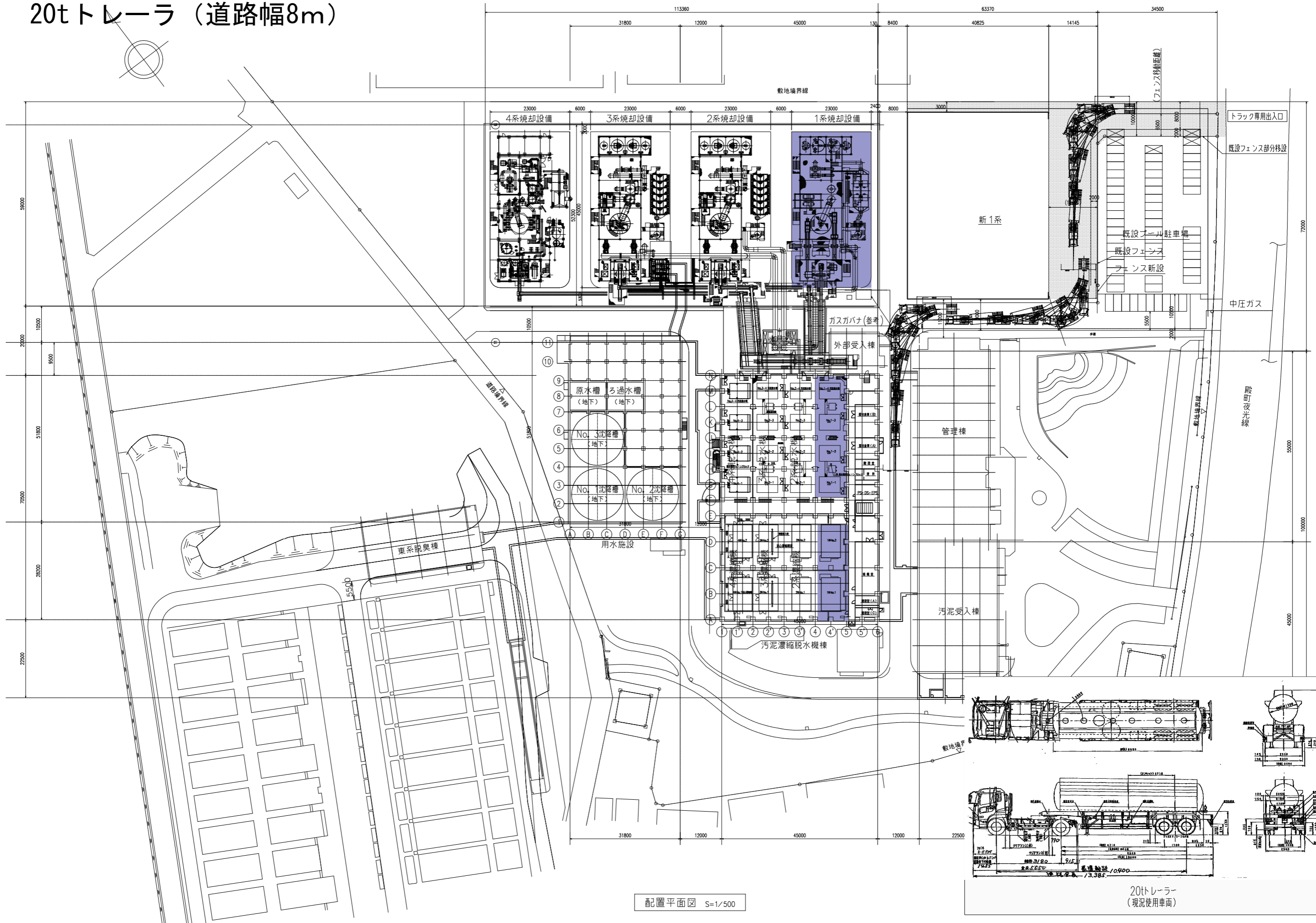
調査名 仮称海産処理センター地質調査委託書の1

事業名 工事名

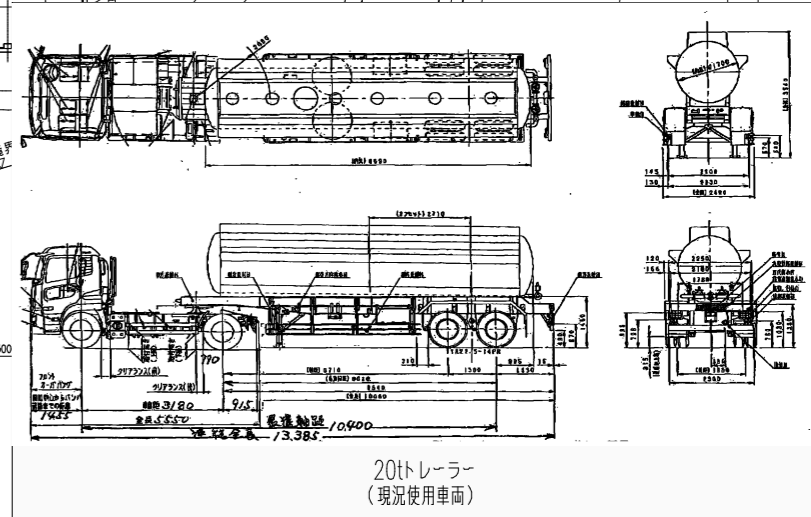
ボーリング名 NO.6 調査機関 株式会社 カタチ地質調査事業所 調査者名 藤田(0471-84-9011) 主任技師 角上 下 方 角上 下 方 調査方向 北 調査深度 2.28m 総掘進長 2.28m

Main data table with columns: 掘削深度 (m), 土質区分, 相対密度, 記, 標準貫入試験 (N), 原位置試験 (試験名, 試験深度, 試験採取方法), 進捗 (月, 日). Rows 1-62.

20tトレーラ (道路幅8m)



配置平面図 S=1/500



20tトレーラ (現況使用車両)

